

9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ②6

2021年4月5日

9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

- ◇「憲法生かせ！」コロナ感染再拡大の今こそ声を！
- ◇デジタル関連法衆院内閣委員会強行に200人が抗議、2日議員会館前緊急行動！
5日以降の衆院総務委での自治体情報システム標準化法案、参院での5法案、徹底審議の上廃案へ！
- ◇衆院憲法審査会 自民・公明・維新が国民巻き込み、8日開催の策動・改憲手続法改正強行のたくらみ
発議反対緊急署名・対話の取り組み拡大が急務
- ◇全国市民アクションは、名称を「9条改憲NO！全国市民アクション」に変更（旧称「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」）、一層の奮闘を決意

各地の取り組みから

署名に添えられた手紙から

9条改憲NO！全国市民アクション事務局に寄せられた署名に添えられた手紙です。

大阪・大阪市「旭区平和の会」 Mさん

「毎日お疲れさまです。東京で『総がかり』の皆様が署名活動をされておられる新聞報道を見て、いつも励みにしています。大阪は『緊急事態宣言』が解除されましたが、はっきり言って不安です。『広域行政一元化条例』が府議会・市議会に出されました。あべ・すが内閣を早くやめさせましょう。皆様くれぐれも健康にご留意ください」

埼玉・「九条の会鎌ヶ谷・この指とまれ」 Sさん

「大変遅くなり申し訳ございません。送りそびれてしまいました。私個人で集めたもので会としてはすでに送っていると思います。」

岐阜 戦争法廃止を共闘で 300回目のスタンディング 関市

戦争法を許さず平和を求める関市民の会は3月27日、関市の関郵便局前で毎週土曜に続けている「戦争法廃止・憲法9条壊すな」のスタンディングを行いました。この日はちょうど300回目となる記念の行動となり、44人が参加しました。

参加者は、「軍事費よりもコロナ対策を」「9条改憲NO」[若者を戦場に送るな、戦争法つぶせ]の横断幕や「命と暮らしを大切に 市民と野党の共闘で政治の転換を」などのボードを掲げて訴えました。

滋賀 市民と野党の共闘今こそ強く 市民の会が講演会 草津市

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民の会しがと3区市民の会は3月27日、講演会を開きました。

講師は倉田玲立命館大学教授。倉田氏は、「安倍前首相が、2017年の総選挙で『国難突破解散』と言って以来『国難』が我々の生活・生命を脅かしている。今度の総選挙でこの『国難』から解放を」と訴えました。

3区市民の会の木村農二代表は、総選挙で勝利するために市民と野党の共闘を強めることを訴えました。立憲民主党・九里学県議、日本共産党・佐藤耕平衆院滋賀3区予定候補、社民党・福井勝氏がスピーチし、国民民主党・斎藤アレックスさんがメッセージを寄せました。

大阪 「維新とどうたたかうか」 大阪4区市民連合が学習会

大阪4区市民連合は3月27日、「人間の尊厳・個人の尊厳を合い言葉に政治を変えるーコロナ禍／維新／総選挙」をテーマにZOOMで学習会を行いました。講師は富田宏治関西学院大学教授。

富田教授は「コロナを通じて貧困・格差・差別・分断があらわになってきた。新自由主義の権化ともいうべき維新の10年間の大阪支配で医療体制の脆弱化を招いた」「総選挙では人間・個人の尊厳がキーワードになる。政治から遠ざかっている人びと、政治に関心を持つ余裕やゆとりさえ奪われている人びとに選挙に行ってもらうことが大事。大阪市廃止を阻止した住民投票の勝因は路地裏での対話作戦だった」などと語りました。

兵庫 憲法集会実行委員会がプレ集会 神戸市

戦争させない、9条壊すな！総がかり行動兵庫県実行委員会は3月26日、神戸市で「5・3兵庫憲法集会プレ集会」を開催しました。同実行委員会は、戦争をさせない1000人委員会・ひょうご、9条の心ネットワーク、兵庫県憲法共同センターで構成されています。

集会では木下智史関西大学教授が「菅政権と改憲論のゆくえ」を講演しました。

集会では、9条の心ネットワーク・羽柴修弁護士が、日本学術会議会員任命拒否問題の徹底追及を訴え、憲法共同センター・津川知久代表が、「憲法を活かす1万人意見広告運動・兵庫」への賛同を呼びかけるなどのスピーチが行われました。

広島 参院選再選挙 宮口はるこ統一候補勝利を 県内3市民連合

広島県内の3つの市民連合は3月28日、広島市で「市民と野党の力で政治を変える！広島集会」を開きました。集会では、宮口はるこ統一候補が訴え、参加者から期待と激励の声飛びました。

『河井疑惑』をただす会、「野党は共闘！広島3区市民連合」、「広島1区市民連合準備会」の代表らが発言し、統一候補の勝利をと訴えました。

愛媛 戦争法施行5年 市民と野党で菅政権打倒！ 愛媛の会

安保法制の廃止を求める愛媛の会は3月29日、松山市でこの日施行5年となった戦争法廃止の宣伝を行いました。

愛媛の会の井上雄基事務局長は、戦争法施行後、急速に進んだ日米の軍事的一体化の強化の現状を告発し、総選挙で野党統一候補の勝利で菅政権を倒し、安保法制を廃棄させようと訴えました。日本共産党愛媛県委員会、社民党県連代表、井口秀作愛媛大学教授らも発言しました。

高知 政権交代めざす「市民の会」を結成 香南市

「政権交代をめざす香南市民の会」が3月27日結成されました。結成集会には60人が参加しました。

日本共産党・馴田文雄香南市議の経過報告を行い、共同代表の立憲民主党・斉藤朋子同市議会議長があいさつしました。

武内則男衆院議員（立憲民主党）と白川よう子衆院四国ブロック候補（日本共産党）が参加し訴えました。社民党県連の今西忠良幹事長・南国市議、新社会党の濱田太蔵県本部委員長・土佐市議のメッセージが紹介されました。